## 道路行政セミナー11 年 3 月号 NO.030 2011 年 3 月 18 日発行

ポイント

## ◇◆特 集◆◇

## ★平成23年度道路関係予算概要★

(国土交通省 道路局 総務課)

平成22年12月24日、平成23年度予算政府案が決定しました。このうち、本稿では道 路関係予算の概要について、その後整理された事業費を含め、ご紹介します。

## ◇◆道路法令Q&A◆◇

### ★道路予定区域について★

(国土交通省 道路局 路政課)

道路予定区域について解説する。

## ♦♦TOPICS♦♦

#### ★より視認し易い高速道路案内標識を目指した標識レイアウトの変更について★

(東日本高速道路株式会社 (NEXCO 東日本))

(中日本高速道路株式会社(NEXCO中日本))

(西日本高速道路株式会社(NEXCO 西日本))

高速道路の案内標識は、1963年(昭和38年)に現在の標識レイアウトの原型が固まり、40年以上使われてきました。

今後、高齢者ドライバーの増加や外国人観光客の積極的な誘致が考えられることから、「より視認し易い標識レイアウト」にすることを目的として、NEXCO3会社は高速道路標識の見直しを行いましたので、ご紹介します。

## ◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇

## ★道路は悲鳴を上げている★

~道路の保全と特殊車両通行の良好な関係をめざして~

(国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所 管理第一課)

今後、架設後 50 年を経過する橋梁等の道路構造物の急増に伴い、修繕費等の大きな負担が生じることが懸念されるため、橋梁長寿命化修繕計画等の策定などを実施しているところですが、一方で遵法意識の低い過積載車両の走行も見受けられます。当事務所では事業者のコンプライアンス意識向上を図るため、様々な取り組みを実施してまいりましたので、ここにご紹介致します。

## ★石川県の道路管理の取り組み★

~橋梁の長寿命化・道路アドプト・道路空間における集合看板の設置~

(石川県 土木部 道路整備課)

石川県では、老朽化が進行する橋梁等の計画的な維持管理を進めています。

また、限られた予算の中でより効果を生み出す、官民協働による新たな道路管理の仕組 みについても着手したところです。

本稿においては、現在、取組んでいる「橋梁の長寿命化」、「道路アドプト」、「道路空間における集合看板の設置」について、ご紹介します。

#### ★金沢市における自転車利用環境向上の取り組み★

~ 「自転車を安全・快適に利用できるまち・金沢」を目指して~

(金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課)

金沢市においては、市内でも特に自転車利用ニーズが高く、解決すべき課題の多い中心 市街地(まちなか)を対象に、自転車利用環境向上に向けた方針やそれらに基づく具体的 施策などを整理し、「金沢市まちなか自転車利用環境向上計画」を策定することとしました。 (平成 23 年 3 月策定予定)

本稿では、金沢市が策定した計画「はしる」「とめる」「つかう」「まもる」の4つの柱をご紹介します。

## ◇◆お知らせ◆◇

# ★平成23年度「道路ふれあい月間」推進標語を募集します★

(国土交通省 道路局 道路交通管理課)

国土交通省では、毎年8月を「ふれあい月間」として、道路の正しい利用や道路愛護活動の推進に努めていますが、この一環として、平成23年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集します。

## ◇◆編集後記◆◇

最近、ドライブをしていると、大規模な農産物の直売所をよく目にするようになりました。

千葉県袖ヶ浦市に住む祖母の家の近くにも、市が建設した農畜産物直売所「ゆりの里」という施設があります。この直売所では、市場に出回るよりも早く新鮮な農産物を直接手に入れられるだけでなく、地域の特産物であるお米を使った「米粉パン」や「季節のお花」、「手作りのジェラート」などが売られています。私の場合は、もちもちとした食感で人気が高い「米粉パン」を求めて、遊びに行く度に立ち寄ることにしています。

祖母の話によると、高齢化が進み、後継者不足などの理由から地域に根づいた商店が閉店をしてしまい、地元住民が買い物ついでに顔を合わせ、知人との会話を楽しんだり、お互いの近況を報告するなどコミュニケーションを図る場所が年々減ってきているそうです。そのような中、農畜産物直売所「ゆりの里」は、買い物をするだけでなく住民が集う場としても活用されているようで、私が立ち寄る際にも、必ずと言っていいほどご近所の方に会うことができます。

「ゆりの里」は、緑豊かな公園に併設されており、地元住民の憩いの場として親しまれているだけでなく、東京湾アクアラインが開通した事で、千葉県外からの来訪も便利になり、観光で訪れた人にも人気が高いようです。

この春は、地域で人気の直売所を探し、美味しい物を購入するだけでなく、地元の方とのコミュニケーションも楽しみにドライブをしてみたいと思っています。(K)